

有明海・八代海の水温データが携帯電話で見られます

- 熊本県水産研究センター自動海況観測 -

浅海干潟研究部 木野世紀

はじめに

熊本県水産研究センターは、有明海・八代海の4カ所（玉名郡長洲町沖、熊本市小島沖、宇土市長浜沖、葦北郡芦北町田浦沖）において表層水温、塩分（15比重換算含む）等の24時間海況連続観測を実施しています。

平成17年8月から、観測データのインターネットによる一般公開を開始しました。併せて携帯電話サイト（i-mode, ez-Web 対応）も開設され、漁場等の現場における利用が可能になりました。

また平成18年2月から、長洲観測局において新たに表層クロロフィル量の連続観測（毎年10月～3月のみ）が開始される予定です。

赤潮の動態把握や養殖川等の生産管理はもとより、有明海・八代海の環境保全に向けた調査・研究等、様々な分野における活用が期待されます。



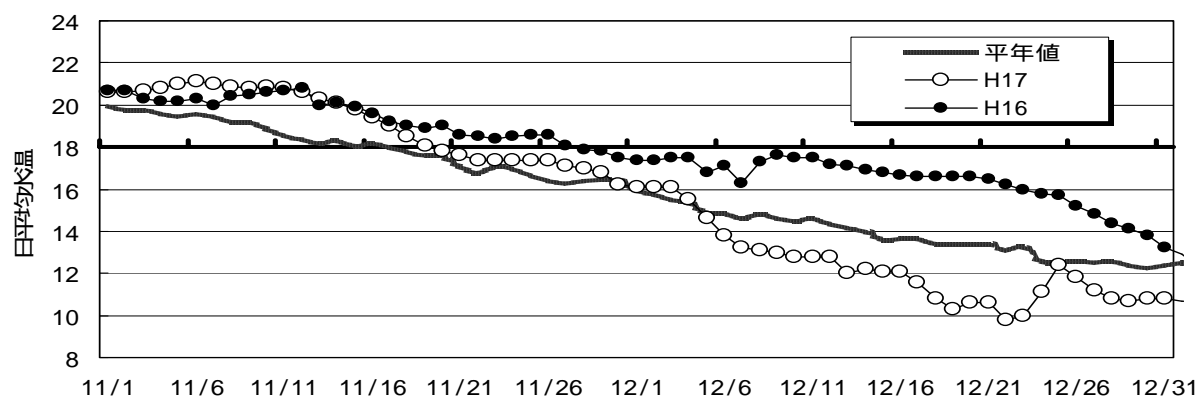
観測局（ブイロボット）の配置図

専用ホームページ <http://www.nanotech.co.jp/kumamotoAds/login.html>

ID, パスワードが必要です。ホームページ内にID, パスワード取得方法や携帯電話サイトへのアクセス方法についての案内があります。

（ホームページの内容）

- 最新24時間観測データ 過去の変化を示すグラフ（過去1日～28日間）（携帯電話は過去24時間のみ）
- 鉛直プロフィール（水温、塩分、溶存酸素）（定期観測：長洲、小島、長浜観測局のみ）
- 熊本県水産研究センターのコメント、情報提供等（パソコン用のみ、随時更新）
- データベース（パソコン用のみ。csvファイルによるダウンロード可）



H17 長洲沖日平均水温の推移（自動観測ブイロボットデータ）